

令和 6 年度 第 1 回 常議員会資料

日時 令和 6 年 4 月 9 日(火) 午後 1 時 30 分

場所 黒石商工会議所 会頭室

黒石商工会議所

令和 6 年度スローガン

『 激 変 の 時 を 乗 り 越 え て

未 来 創 造 』

次 第

1. 開 会

2. 会 頭 挨 捶

3. 議案審議

議案第 1 号 青森県商工会議所連合会会員大会で上程する要望事項について

議案第 2 号 監事の選任について

議案第 3 号 通常議員総会等の開催日時について

議案第 4 号 新入会員の承認について

4. 報告事項

①小規模企業振興委員委嘱について

②交通量調査結果について

③令和 5 年度補助・委託事業実施内容について

事業環境変化対応型支援事業、中小企業者等 L P ガス等価格高騰支援金給付業務
制度改正等の課題解決環境整備事業、伴走型小規模事業者支援推進事業、
黒石市事業者物価等高騰対策補助金事務委託業務、経営・技術強化支援事業、
黒石市創業相談ルーム管理運営事業、持続化補助金・ものづくり補助金、事業再構築補助金

④会員入会・退会状況について

⑤令和 6 年度正職員採用について

⑥事務局組織・業務分担一覧について

⑦各部会・委員会、青年部・女性会活動について

5. その他の事項

議案第1号 青森県商工会議所連合会会員大会で上程する要望事項について

青森県商工会議所連合会（以下、県連）では、各地商工会議所の要望事項を取り纏め、県連の要望事項として県連総会において、青森県知事（手交）に要望するもの。

《参考》令和5年度青森県商工会議所連合会への要望事項

1. 黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略への支援について【継続】

【要望年度：③④⑤ 2年度に文言変更】

黒石市では、国の施策「総合物流施策大綱」に基づき「黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略」を策定し、物流の拠点化を進めている。ロジスティクス戦略の進展に伴い、主要地方道大鰐・浪岡線への大型車の流入量増加が予想され、円滑な交通を図るため都市計画道路3・4・7黒石環状線を順次整備している。さらに黒石環状線が交差する県道268号線から国道102号線までの黒石環状線の整備が必要であり、浅瀬石川を跨ぐ長大橋の整備も不可欠である。黒石環状線は「黒石インターチェンジロジスティクスクロッシング」に直結し、増加する大型車の円滑な交通に加え物流の最適化が図られ、ロジスティクス戦略のより効果的な展開が期待される。

令和2年4月より一部物流企業が操業を開始し、令和4年3月時点で3企業が操業し、令和5年には2企業の操業開始が予定され、今後も物流企業の進出計画が見られている。

については、黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略を支援する都市計画道路3・4・7黒石環状線の道路整備を図ること。

2. 西十和田トンネル（仮称）建設促進について【継続】

【要望年度：③④⑤】

国際的観光地の十和田湖と黒石・弘前市を中心とする津軽一円の観光ルートの充実、国立公園満喫プロジェクトに選定された十和田八幡平国立公園のポテンシャルを引出すためにも建設促進の重要性は高まっている。

しかし、平川市温川と十和田湖を結ぶ国道102号線及び国道454号線の一部区間は豪雪により冬期間の通行閉鎖となり、物流の連絡や通年観光、災害時の避難路確保は著しく阻害されている。西十和田トンネル（仮称）の建設により津軽と南部の通年通行が可能となり、観光資源・観光ルートの充実と物流ルートの効果、また、青森県南地域と秋田県北地域が有機的に連結し、両県の産業振興と経済発展・文化交に寄与することが期待される。

については、国土の均衡ある発展のため西十和田トンネル（仮称）の早期建設への支援を図ること。

3. アフターコロナを見据えた経済対策について【継続】

【要望年度：④⑤】

新型コロナウイルス感染症は、世界規模で拡大、変異を重ね既に3年が経過している。感染拡大は、外出自粛による外食需要の減少やまつり・イベントの中止、経済対策の宿泊キャンペーンの中止措置などにより消費支出の低下を招き、観光・宿泊業や飲食業を中心にその影響は全ての業種に及び、事業者は営業形態の工夫を図るとともに国、県、市などの各種支援金や借入金などを活用し事業継続を図ってきた。令和5年1月中旬から新規感染者数が減少傾向に向い、国の全国旅行支援の再開や規制の緩和など経済を回す政策転換により、業況回復傾向にはあるものの依然として厳しい経営環境にある。

については、冷え込んだ地域経済の立て直しに向け、アフターコロナを見据えた地域経済の活性化対策を図ること。

4. 黒石市の観光産業に対する総合的支援について【継続】

【要望年度：③④⑤】

地域の文化・伝統である「黒石よされ」や重要伝統的建造物群保存地区にある「こみせ通り」、「中野もみじ山（小嵐山）」「黒石温泉郷」など観光資源を活かした交流人口の拡大に取組んでいる。インバウンドの取組では、平成31年2月に組織された民間グループが国内外に地域の魅力を発信し誘客活動を展開している。

しかし、新青森駅や青森空港からの二次交通が弱いため観光客が気軽に立ち寄れない環境となっている。

については、観光交通インフラ整備とともに当市の観光産業の総合的な支援を図ること。

- ① 新青森駅や青森空港との二次交通の検討等交通インフラ整備の推進
- ② 紅葉スポットである中野もみじ山の駐車帯拡張

5. 農業経営マネジメントによるブランド化の推進について【継続】

【要望年度：③④⑤】

黒石市は中山間部を中心に良質なりんご栽培に有利な環境にある。また、沖揚平地区のトウモロコシ、厚目内地区の牡丹そばなどの高品質な高冷地農産物を生産する高原地帯や大川原地区の棚田米である鮭好適米のムツニシキの他、浅瀬石川流域の平野部などの田園地帯を有する農業最適地である。しかし、黒石りんごや黒石米などに代表される農産物、加工品のブランド化については確立に至っていない。

については、地域特性を活かした農業経営マネジメントに対するバックアップとブランド化の推進を図ること。

6. 観光施設りんご史料館の観光等誘客について【新規】

【要望年度：⑤】

当市には、青森県産りんごの先導的役割を担う国内唯一の青森県産業技術センターりんご研究所がある。りんご研究所に隣接しているりんご史料館はりんごの歴史を学ぶ貴重な施設であるが土日閉館となっており、来館者に不便を来たしている

については、りんご史料館の土日開館による観光等誘客対策を図ること。

7. 燃料等物価高騰に伴う事業者支援について【新規】

【要望年度：⑤】

ウクライナ侵攻を発端にエネルギー資源が高騰、加えて物流の停滞や円安による輸入コストの増加があらゆる仕入原価の高騰に繋がり、地域中小企業者にとってコロナ禍からの業績回復遅れや価格転嫁遅れが生じ、光熱費等の経費増加が事業継続への圧迫要因となっている。

については、仕入原価高騰や経費増加に苦慮する事業者の事業継続に向けた持続的な支援対策を図ること。

議案第2号 監事の選任について

議案第3号 通常議員総会等の開催日時について

1. 監査会： 4月23日（火） 10時00分から

場 所：黒石商工会議所「会頭室」

2. 常議員会： 5月14日（火） 13時30分から

場 所：黒石商工会議所「会頭室」

3. 通常議員総会： 月 日（ ） 時 分から

場 所：

議案第4号 新入会員の承認について

NO	事業所名	代表者名	住所	業種・業態
1	ダイニングバー168	坂本 利昭	黒石市甲徳兵衛町14	飲食業
2	color's	後藤 貴次	黒石市上十川北原六番1-17	外構工事業
3	佐藤親板金業	佐藤 親	黒石市小屋敷東村岸12-7	板金業
4		工藤 広文	黒石市野際1-79	建設業
5	メンタルサポート えん	寺山 静夏	黒石市青山135-26	心理カウンセラー